

すいた



市議会だより

No.219

編集者 和田 孝
奥谷 正実・六島 久子
竹村 博之・山根 孝

発行所
吹田市泉町1丁目3番40号
吹田市議会事務局
電話 06(6384)1231

市営住宅運営の名称などを改正

小・中学校に情報ワットを整備



10月定例会

10月定例会は、10月2日から23日までの会期で開かれました。市営住宅運営審議会の名称の変更とその担当する事務の範囲を拡大するための条例改正など、3件の条例案、平成15年(2003年)度の補正予算案や、契約案件など、市長から提出された議案は、すべて可決されました。



パソコンを使った授業に取り組む子どもたち(藤白台小学校4年生)

2 特別会計

国民健康保険会計はオンラインシステムの修正などに563万円、また、前年度の国・府支出金の精算に伴い返還金などに、老人保健医療会計では9927万円、介護保険会計では2369万円が補正されました。

主な条例

吹田市報酬及び費用弁償条例の一部改正
公職選挙法の一部改正により、期日前投票制度が創設され、期日前投票に従事する投票管理者や投票立会人の報酬の額を定めるものです。

1 一般会計

平成15年(2003年)度一般会計予算は1億5204万円が補正され、総額が1044億3697万円となりました。

補正の主な内容は、衆議院議員総選挙等執行経費に1億38万円、大阪府知事選挙で期日前投票所の投票管理者や投票立会人の報酬などに72万円、次世代育成支援対策推進法に基づく行動計画の作成にあたり、子育て支援施策に関する市民ニーズ調査の経費に381万円、都市計画基礎調査デジタル化事業に13

契約の締結

高度教育用ネットワーク利用環境整備機器等購入
市立小・中学校に教育の情報化・高度化推進を目指して、新規に各学校と教育センターをネットワークで結びます。全校でホームページを開設し、行事等の情報を掲載するほか、保護者から質問等の書き込みや、教師・児童・生徒が学校間でメールのやり取りができます。

請願

10月定例会では、7月定例会で継続審査となっていた請願1件は、引き続き継続審査となり、

要望・陳情

7月定例会閉会后次の要望・陳情書が提出されました。道路整備の推進に関する意見書の提出を求める要望書
平成16年度地域保健医療に関する要望書
2004年度教育予算の拡充に関する要望書
自衛隊のイラクへの派遣に反対する意見書採択を求める要望書

7月定例会で採択された請願1件について、市長から処理結果の報告がありました。

継続審査となった請願

双葉保育園(仮称)建設計画に関する請願

採択請願の処理報告

吹田市における障害者歯科健診の公的実施を求める請願

歯科健康診査の充実が市民の健康増進に欠くことのできない事業であると考えている。障害者の歯科健康診査の充実については、歯科医師会の健診実績も踏まえ、関係機関との協議を重ね検討していきたい。

大阪府・大阪府教育委員会に対し吹田市内で唯一の夜間高校(吹田高校定時制)の存続の意見書提出を求める要望書
市職員の賃金確定にあたり、不利益遡及を前提にした議会日程の設定を行わず、職員の賃金・労働条件にかかわる事項は、労使交渉を尊重するよう求める申し入れ
国の財政削減を優先し進められている「幼稚園と保育所の一元化」及び保育所調理室の「必置義務の撤廃」に関する国への意見書提出を求める要望書

決算審査特別委員会を設置

平成14年(2002年)度の一般会計と10特別会計の決算認定が10月定例会に提出されました。

一般会計の単年度収支では734万円の赤字で、特別会計の単年度収支の総計は14億3908万円の赤字となっています。

議会では、これらの決算を審査するため、決算審査特別委員会を設置し、閉会中に前年度予算の執行状況と効果について審査します。

この審査結果は、12月定例会で報告される予定です。委員は次のとおりです。

- | | |
|------|--------|
| 委員長 | 森本 彪 |
| 副委員長 | 豊田 稔 |
| 委員 | 奥谷 正実 |
| 委員 | 六島 久子 |
| 委員 | 池淵 佐知子 |
| 委員 | 藤木 祐輔 |
| 委員 | 柿原 真生 |
| 委員 | 野村 義弘 |
| 委員 | 曾呂利 邦雄 |

8月定例会大阪府教育委員会会議における一部教育委員の発言の撤回と謝罪を求める意見書の採択を求める要望書
重度障害者医療費助成制度の現行存続についての要望書
廃棄物減量のための要望書